

評価結果調書

1 事業の概要について

項目	内容
① 事業名	大阪市立小中学校 校舎老朽改築事業 (小学校：東淡路小学校、成育小学校、伝法小学校)
② 担当部署	教育委員会事務局総務部施設整備課
③ 事業目的	著しく老朽化が進んでいる校舎について、改築を行うことにより、安全で良好な教育環境を整備する。
④ 事業内容	老朽化が進んでいる校舎を改築して施設整備を行う。

2 PPP/PFI 手法を導入しないこととした理由について

定量評価では一定の有利性が認められるが、定性評価において既存校舎の一部改築であることから、PFI事業者の創意工夫によるメリットは限定的である。また、国からの交付金等が不採択となった場合、財政的にPFI事業を継続することが困難になる可能性がある。以上のことからPPP/PFI事業の導入を不採用とした。

3 定量評価結果

別紙のとおり